





2016年3月発行 第307号 市原第7団BS隊 隊長 小西章夫

2016年3月度テーマ: キャンプの炊事

キャンプの炊事

火の準備

火の起こし方については、耳学問は役に立たない。教えられたことによく 注意して、自分でたき木を積み、火をつける練習をする以外に覚える方法 はない。あまり大きな火を起こそうとするのが、初心者がよく犯す間違い である。山男はそんなことはしない―――できるだけ少ししか木を使わない。

火をつくるには、2,3本の枝を地面に平らに置く(特に地面が湿っている時)。この火床の上に「パンク」つまりかんなくず、木っ端、その他何でも付くものを置く。

この上に小枝、木っ端、乾いた木切れを互いに 向き合わせてピラミッド形に積み上げる。これを 「キンドリング」という。

棒に薄い切れ目を入れるとよいキンドリングが 簡単にできる。これをたきつけ棒(つけ木)という。 これを切れ目を下にして立てると、たちまち火が ついて燃え上がる。

キンドリングの上に、それより太い枝を2,3本のせれば火の用意は出来上がる。

火をつけるには、マッチを「パンク」の下に入れよく火が付いたらだんだん 大きな枝を増やしていって、最後には丸太を入れる

> B-P「SCOUTING FOR BOYS」 キャンプファイア物語9 火の起こし方から

このようにして火を起こせば、 1本のマッチですむだろう。

キャンプ生活において大切なことは、くうねるだすと言われます。 食うことは、エネルギー源の補給、班の仲間との楽しい団らん、その後の活力の 源になります。素早く準備することが大切です。

そのために、素早く火をつけることが必要になります。

マッチで火を付けたことがほとんどない、たき火をしたことがほとんどないスカウトにとって、最初は難しく感じるかもしれません。何回か繰り返しやってみてコツをつかまえよう。



4月の活動予定

テーマ ; スカウトの班

活動目標 ; フェアプレイの精神と正義感を養う

プログラム: 上進式、入隊式、ちかいの式、1泊キャンプ

ソング ; そなえよつねに

| 日時 | 場所 | 集会 | 内容 | 備考 |
|-----------|-------|-------|--------------|----|
| 4月2日 | 野営場 | 団 | 上進式 | |
| 4月5日 | | 班集会 | | |
| 4月9-10日 | 野営場 | 隊集会 | 1泊キャンプ、ちかいの式 | • |
| 4月17日 | 3団野営場 | GB集会 | 火のつけかた | |
| 4月29-5月1日 | 野営場 | 合同隊集会 | 訓練キャンプ | |



2月27日 合同隊キャンプにて

まだ寒さの残る早春の2月27-28日 市原第3団野営場にて、20MCC 上総第2隊の訓練キャンプが行われ ました。

少人数の参加ながら、参加した 当隊のスカウトは元気に活動して いました。

写真は家型テント設営中

ボーイスカウト隊のプログラムプロセス(集会などの流れ)



積極的に活動に参加しよう